

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(8月24日)

国内株式市場の動向と今後の見通し

<国内株式市場の動向>

8月24日の国内株式市場は下落し、日経平均株価は先週末比▲4.61%（TOPIXは同▲5.86%）となりました。特に、TOPIXは2年3ヵ月ぶりの下落率を記録しました。

先週は週初から中国株式市場が軟調な推移となる中、米国株式市場でSP500株指数が20、21日の2日で5%超の下落となりました。この市場の混乱に加え、米国の9月利上げ見送りとの見方から円高ドル安へと転換したことも手伝い、本日の大幅な株価下落となりました。

24日の国内株式市場では、東証33業種の全てで指数業種が下落しており、リスク回避的に全面的に売られる展開となりました。

<今後の見通し>

2012年の11月に始まった今回の長期上昇相場は、アベノミクスへの期待や円安ドル高の流れに加え、順調な企業業績実績と拡大見通しから、幾度かの調整局面を迎えながらも、基調を維持してきました。

足元は乱高下が続く中国株式市場ですが、政策期待等で実体経済が安定に向かえば落ち着きを取り戻すものと考えています。また、利上げ時期が不透明な米国市場ですが、利上げ開始そのものはいずれ既定の事実として株式市場で消化されていくものと思われます。

ただし、為替相場の動向や市場の値動きが大きくなっていることには注意が必要ですが、今回の株価下落で株価バリュエーションがある程度の調整を終えたこと、第一四半期の実績に見られるように企業業績は拡大を続けていることから、一定の調整期間を過ぎれば、株価は上昇基調に戻ると考えています。

（各種情報を基に損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが作成）

【基準価額が前日比5%以上下落したファンド】

ファンド名称	8月24日 基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
損保ジャパン・グリーン・オープン	11,238	-632	-5.32%
損保ジャパン日本株オープン	9,961	-555	-5.28%
損保ジャパン日本株ファンド	10,672	-593	-5.26%
損保ジャパン日本株オープン(DC年金)	15,295	-849	-5.26%
損保ジャパンSRIオープン	11,511	-623	-5.13%
みずほ好配当日本株オープン	9,181	-483	-5.00%

【主要な株式指数等】

	8月21日	8月24日	前日比	
			騰落幅	騰落率
TOPIX(東証株価指数)	1,573.01	1,480.87	-92.14	-5.86%
日経平均株価(日経225)	19,435.83	18,540.68	-895.15	-4.61%

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。



[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.7%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※ 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆ 当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆ 投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆ 当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等　：大和証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会